

A班作業風景

A班は、キクロン班と川端班に分かれてお仕事をしています。スポンジの袋詰めやテープ止め、ミシン作業を主に行っています。難しい作業もありますが、毎日楽しくお仕事をしています♪

キクロン班



川端班



私たちは色々な種類のスポンジのお仕事をしています。お店に立ち寄った際は、ぜひ商品をチェックしてみてください😊

カノン 通信

No. 29号

令和4年7月号

年間目標

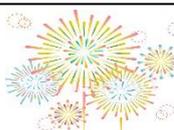
『人に優しくしましょう』

月間スローガン

『静かに話を聞きましょう』



B班作業風景



B班は小久保工業所の商品に取り組んでいます。今回、作業場全体の席替えを行いました。皆さんが作業に集中出来る席を考えて配置したことで、作業効率も上がっているように思います。これからも皆さんで楽しくしっかりお仕事を頑張りましょう！



いよいよ夏本番の暑さになってきました。今年は早い目に梅雨が明けたことで蝉の泣き声も早く聞こえていますね。水分補給をしっかりと熱中症対策を心がけましょう。



～今月の職員研修～

令和4年度和歌山県サービス管理責任者等更新研修

今月の給食メニュー



ご飯
夏野菜のオムレット
野菜添え
磯部揚げ
わかめ酢
味噌汁
フルーツ



ご飯
冷やしうどん
蒸し鶏のサッパリ和え
胡麻南瓜
フルーツミックス

お知らせ・・・宮脇支援員が7月を持ちまして退職しました。

新しい仲間紹介



6月からカノンに通っている山田友哉です。野球が大好きでロケットのファンです。ウイズにいた頃から知っている人もいます。楽しく頑張っています。

おたんじょうびおめでとう



7月生まれの方々です。素晴らしい一年になる事を願っています!!



坂口さん、谷井さん、番匠さん、二位さん、山垣さん、津田さん、成輪さん、中村さん、岩淵施設長、9名の方がお誕生日を迎えられました。



研修名：令和4年度和歌山県サービス管理責任者等更新研修

日時：令和4年7月5日(火)

研修受講者：宮西 英樹、山本 真紀子

【講義】

[サービス管理責任者等として従事するための要件]

- ・サービス管理責任者として配置される為には、2つの要件を満たす必要。

<1> 実務経験要件（配置に関する）

*条件により年限が異なる。

①法、②保有する資格及び③従事経験の業務内容による。

<2> 研修終了要件

1) 取得：基礎研修、実践研修を修了

2) 維持：実践研修終了の翌年度から5年間の間に1度更新研修を修了

障害者の数

○障害者の総数は964.7万人であり、人口の約7.6%に相当。

○そのうち身体障害者は436.0万人、知的障害者は109.4万人、精神障害者は419.3万人。

○障害者数全体は増加傾向にあり、また、在宅・通所の障害者数は増加傾向となっている。

*障害者福祉施策の最新の動向

地域生活を支援する新たなサービス（自立生活援助）の創設

○障害者が安心して地域で生活することができるよう、グループホーム等地域生活を支援する仕組みの見直しが求められているが、集団生活ではなく賃貸住宅等における一人暮らしを希望する障害者の中には、知的障害や精神障害により理解力や生活力等が十分ではないために一人暮らしを選択できない者がいる。

○このため、障害者支援施設やグループホーム等から一人暮らしへの意向を希望する知的障害者や精神障害者などについて、本人の意思を尊重した地域生活を支援するため、一定に期間にわたり、定期的な巡回訪問や随時の対応により、障害者の理解力、生活力等を補う観点から、適時のタイミングで適切な支援を行うサービスを新たに創設する（自立生活援助）。

就労定着に向けた支援を行う新たなサービス（就労定着支援）の創設

○就労移行支援等を利用し、一般就労に移行する障害者が増加している中で、今後、在職障害者の就労に伴う生活上の支援ニーズはより一層多様化かつ増大するものと考えられる。

○このため、就労に伴う生活面の課題に対応できるよう、事業所・家族との連絡調整等の支援を一定の期間にわたり行うサービスを新たに創設する（就労定着支援）。

上記に上げたサービスの他に

重度訪問介護の訪問先の拡大

高齢障害者の介護保険サービスの円滑な利用

居宅訪問により児童発達支援を提供するサービスの創設

保育所等訪問支援の支援対象の拡大

補装具費の支給範囲の拡大（貸与の追加）

などがあります。